

奉行が多すぎる

仙台市博物館 学芸企画室 倉橋 真紀

第5回

伊達騒動のわかりにくさ

仙台の歴史に興味があっても伊達騒動について詳しい方は少ないでしょう。理由の一つは、この事件が長い期間、さまざまな事由が重なり合い、多くの人物が関わったためかもしれません。今回は、特に奉行について取り上げます。

たくさんさんの奉行たち

奉行という職名は、現在は「鍋奉行」のようにその場を差配する人として使われるため、それほど高い地位に思われなくてもいいかもしれませんが、仙台藩では他藩の家老にあたる政務の最高職を指します。

彼らは下表のように同時に複数人いるため、奉行衆とも総称されます。仙台藩3代藩主伊達綱宗が隠居した万治三年（二六六〇）八月は4人、十二月には6



原田宗輔の肖像(個人蔵)

人となつていきます。江戸に2人、国元に2人、あとの2人は休息というように交代で務め、個人の意見で片寄らないように制度化されていました。

ところが、伊達騒動では、仙台藩主の後見人である伊達宗勝に対抗した奉行が辞任に追い込まれたり、奉行衆が裁定する案件について、誰が担当するかによって判断が大きく変更されたり、といったことが起こりました。さらに、奉行同士が対立し、事態はより複雑化していきます。

奉行と知行地

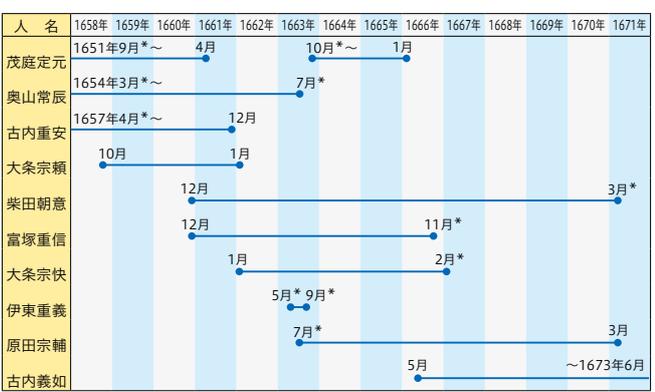
ところで、仙台藩には地方知行という制度があり、城下だけでなく藩から拝領した知行地に屋敷を持ち、そこで暮らす藩士も大勢いました。高い家格の中から選ばれ、多くの知行高を持つ奉行衆は、藩内各地の知行地と深く結び付いた、知行主としての側面も持っています。

奉行衆の一人で、伊達騒動の中心人物として特に名前が知られている原田甲斐宗輔（甲斐は通称、実名は宗輔）を例に挙げると、知行高八千石、船岡（柴田町）に、城に準ずる規模の要害と呼ばれる居館を有していました。

寛文三年（二六六三）に奉行に就任した原田は、伊達宗勝の意見に添う判断が多く、ほかの奉行や藩内からも反感を買います。そして寛文十一年、江戸幕府の大老屋敷で刃傷に及ぶという重大事件を起こします。

これにより原田の家系は断絶となりますが、原田家の菩提寺だった東陽寺（登米市、船岡より移転）には、後年、旧臣たちなどにより建てられた原田の首塚と伝えられるものが残っています。

奉行の務めが休みの時、原田も船岡の主として、家臣や領民と親しく過ごす時間があったのかもしれませんが。そして、その休息の間も、ほかの奉行衆はそれぞれの思惑で藩政を進めていたのです。



万治元年(1658)から寛文11年(1671)の奉行衆在職状況 ※*は資料によって年月に相違があるものや推定によるものを示した

刊行物のご紹介



「仙台市史」活用資料集vol.2~8

『仙台市史』の中から区ごとの歴史を取りあげ、コンパクトに紹介しています。仙台の歴史をさらに深く知るためのヒントが満載です。

- vol.2 若林区の歴史探し
 - vol.3 泉区の歴史探し
 - vol.4 宮城野区の歴史探し
 - vol.5 太白区の歴史探し-西部-
 - vol.6 太白区の歴史探し-東部-
 - vol.7 青葉区の歴史探し-西部-
 - vol.8 青葉区の歴史探し-東部-
- 各巻600円(税込)
A4 / オールカラー / 16ページ (vol.8のみ24ページ)
※「vol.1 授業で使える仙台の歴史余話」は完売しました

お求めはこちら

カネイリ ミュージアム ショップ
KANEIRI Museum Shop 6
所在地: 仙台市青葉区春日町2-1
せんだいメディアテーク1階
営業時間: 10時~20時(毎月第4水曜日休)
電話番号: 022-714-3033
市政情報センター
所在地: 仙台市青葉区国分町3-7-1
仙台市役所2階
開館時間: 9時~17時(土・日・祝・毎月第4水曜日休)
電話番号: 022-214-1239



その他の刊行物の紹介や、購入方法は博物館ホームページでご案内しています

仙台市博物館 SENDAI CITY MUSEUM

▶ 博物館ホームページ [仙台市博物館](#) 検索 ▶ お問い合わせ 〒980-0862 仙台市青葉区川内26番地(仙台城三の丸跡) TEL:022-225-3074 8:30-17:15 ※土・日・祝休日を除く
▶ 博物館X(旧ツイッター) @sendai_shihaku
※当館は現在、大規模改修工事のため休館しています。令和6年4月に再開予定です。